

競技体験プログラム【ジュニア】活動報告

1 日時

2025年11月1日（土） 9時から12時まで

2 会場

保田ヶ池公園カヌー・ポロ競技場

3 プログラム名

カヌー

4 講師（敬称略）

愛知県カヌー協会 鈴木 一生、柴田 晴行（他4名）

5 活動内容

3回目となる今回は、「カヌーポロ」の競技体験でした。

前半は、前回までのパドル操作を思い出しながら、前進、後進、回転の練習後、二人組でのキャッチボールとドリブル練習を行いました。

後半は、水面より少し高い位置に設置されたゴールへのシュートを練習しました。パスを受け、シュートする際のゴールまでの距離感を把握するのに苦戦するアカデミー生もいましたが徐々に、コースを狙って力強いシュートを打つことができるようになりました。最後は、簡単なルール説明の後、試合を行いました。講師からのアドバイスを受けながら、積極的に取り組み、楽しむことができました。

隣のコートでは、日本男子代表選手による練習が行われており、ハイレベルなプレーを目撃する機会になりました。



準備の様子



キャッチボールの様子



シュート練習の様子



試合の様子

競技体験プログラム【ジュニア】活動報告

1 日時

2025年10月25日（土） 9時から12時まで

2 会場

三好池カヌーセンター

3 プログラム名

カヌー

4 講師（敬称略）

愛知県カヌー協会 鈴木 一生、柴田 晴行（他3名）

5 活動内容

2回目のカヌー競技体験は、スピードの出る「スプリント艇」に乗船しました。

最初に、前回の復習も兼ねて、パドルの操作法や、池に落ちてしまった際の対処法、スプリント艇の特性について学習しました。

その後、ライフジャケットを着用し、実際にスプリント艇に乗船しました。多くのアカデミー生が恐る恐る乗船している姿が印象的でした。スプリント艇への乗船は、バランスを取ることが難しく、ほとんどのアカデミー生が池に落ちてしまうなど、苦戦を強いられていました。講師からのアドバイスを参考にしたり、アカデミー生同士で教えあったりすることで、徐々にスムーズに乗れるようになり、中にはスピードを上げ、長い距離を漕ぐことができるようになったアカデミー生もいました。気温が低いながらも、楽しく積極的な姿勢が見られました。次回は、「カヌーポロ」を体験します。



パドリングの説明



恐る恐るバランスを取る様子



スプリント艇に乗り練習



集合写真

競技体験プログラム【ジュニア】活動報告

1 日時

2025年10月11日（土） 9時から12時まで

2 会場

三好池カヌーセンター

3 プログラム名

カヌー

4 講師（敬称略）

愛知県カヌー協会 大城 良介、柴田 晴行（他2名）

5 活動内容

今回は、1回目のカヌー競技の体験でした。

始めに、ライフジャケットの着方やパドリングの説明を受けました。その後、池に移動し、カヌーポロで使われる「ポロ艇」に乗り、練習を行いました。「ポロ艇」は、小回りはしやすいが、真っ直ぐ進むことは難しいという特徴もあり、アカデミー生は、真っ直ぐに進むためにどのようなパドルコントロールが必要であるかを考えながら取り組みました。最後に、目印となるブイをコースに見立て、周回しました。最初は、「ポロ艇」を操作することに苦戦していたアカデミー生でしたが、周回を重ねると徐々に上達し、旋回や直進ができるようになりました。

次回は、「スプリント艇」に挑戦します。



大城氏はじめ講師の方々



パドリングの説明



ポロ艇に乗り練習



集合写真